

令和5年度 大規模津波防災総合訓練に参加しました

令和5年11月11日（土）に名古屋港ガーデンふ頭（名古屋市港区）で「令和5年度大規模津波防災総合訓練」が開催され、関係機関等約1,300人が参加しました。中部地域づくり協会は、防災エキスパートによる河川管理施設（護岸等）の被災状況調査訓練や展示エリアでの防災啓発を行いました。

地域づくり技術研究所は、濃尾地震などのパネル展示や特許取得の装置による液状化実験、VRによる浸水疑似体験を行い、VRは名古屋港における高潮の浸水被害を見て頂きました。大村愛知県知事、SKE48の方にも体験して頂き、VR体験者からは「避難の方法を間違えるとこのようなことになってしまうのですね。勉強になりました。」「怖いですね。」などの感想がありました。

防災エキスパート



展示エリア



液状化実験を体験する大村愛知県知事